

事業所名

運動療育スタジオspark豊中少路

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

6 日

法人（事業所）理念		私たちは、みんなの固有の用が花開く、未来の社会づくりに貢献します							
支援方針		運動あそびと他者とのやりとりを通して、感情の発達・身体機能の向上を促進する。							
営業時間		平日	10 時	30 分	から	18 時	30 分	送迎実施の有無	なし
		土・日	10 時	00 分	から	18 時	00 分		
支 援 内 容									
本人 支 援	健康・生活	入退室時の挨拶、うがい・手洗い、水分補給の休憩、遊び道具の片付け、座って振り返りの時間などを通して、生活リズムが身に付けられるよう支援する。							
	運動・感覚	有酸素運動で脳の可塑性を高め、コントロール・バランス・協調運動などを遊びに取り入れて感覚を磨き身体機能を高める。							
	認知・行動	対象に注意に向け、数や時間等の概念を運動と結び付けて学習し、行動につながる感覚・感情・思考等の認知過程の発達を支援する。							
	言語 コミュニケーション	自分の思いを相手に伝えたいという気持ちを高めて的確に表現できるように、遊びのなかで湧き上がる感覚・感情・思考を、言語・非言語で発信し、共有できるように支援する。							
	人間関係 社会性	相手に関心を持つ、信頼関係を築く、気持ちを切り替える、我慢する、自分の思いを相手に伝えるなど、遊びのなかで様々な感情を経験させ発達を支援する。							
家族支援		児童の保護者や兄弟に対して、育成をサポートするための相談援助を行う。				移行支援		運動を通してストレスを緩和し、また学校・園での過ごし方のアドバイスを行う。	
地域支援・地域連携		・連携会議を定期的開催し、情報収集・役割分担について協議する。 ・各関係機関からの情報に基づき、具体的な場面での子どもとの関わり方の提案や関わり方のポイントについて助言を行う。				職員の質の向上		定期的な療育研修を内部・外部講師により実施する	
主な行事等		・屋外公園療育 ・ フットサル等の屋外スポーツイベント ・ 工作や感覚遊びイベント等							